

交通安全全国キャラバン隊

交通安全防止の啓発や交通安全教育の普及活動を展開している「交通安全全国キャラバン隊」が8月24日、役場仙南庁舎を訪れ、内閣府特命担当大臣からのメッセージ伝達式を行いました。

伝達式には、仙南地区交通安全母の会の会員ら80人あまりが出席。同キャラバン隊の隊長から松田町長に、大臣からの交通事故防止の願いを込めたメッセージが伝達されました。

みんなで交通事故のない明るい社会をつくりましょう。



金沢小学校「食育」

金沢小学校(和泉真一郎校長)の家庭科室で8月25日、美郷町健康生活推進協議会主催の食育事業が行われました。

この日は、同校の6年生21人を対象に食べ物の大切さ(命をいただくこと)や偏った食事をしていると体にどんな影響があるのかといったお話が行われました。

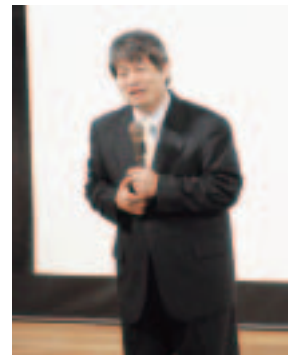
続いて行われた調理実習では、地元の野菜を使った「野菜たっぷり中華風丼」や「かぼちゃのほくほくドーナッツ」の献立に子どもたちがチャレンジ。料理をすることを通じて、楽しく食べ物について学習することができました。

今後も美郷町健康生活推進協議会では、町内の小学校をまわり、食育事業を推進します。

第1回美郷町健康づくりの集い

第1回美郷町健康づくりの集いが8月27日、仙南公民館で開かれ、ことしの4月から8月までの歯科検診でむし歯のなかった3歳児26人と、町国民健康保険の平成17年度無受診世帯60世帯の表彰が行われ、松田町長から出席した方々にそれぞれ表彰状が手渡されました。

続いて、子ども家庭教育フォーラム代表の富田富士也さんを講師に「いろいろあるね、人生だもん」と題して講演が行われました。富田さんは教育カウンセラーとしての相談活動を通じ、コミュニケーション不全に悩み、引きこもる青少年やその家族の存在にいち早く光をあてた方です。「人は誰でも、弱音がはける、素の自分になれる、自分のこころが帰ることができる『還る家』になってくれる人の存在が必要」といった、富田さんの教育カウンセラーとしての体験などを交えた貴重なお話に、参加者らは熱心に聞き入っていました。



▲富田富士也さん



「よってって」がオープン

飯詰後三年駅前に新しくできた、住民の交流拠点施設「よってって」の開所式が9月2日に行われました。

この施設は数年前まで「JA秋田おばこ後三年出張所」として使われていた施設を改築したもので、内部は図書コーナーがある16畳の大広間、8畳の和室などがあり、電車や迎いの待ち合わせ場所、サークル活動、お茶っ広場としても利用できます。

利用日は月曜から金曜(祝日・年末年始をのぞく)の午前9時から午後5時までで、いつでも誰もが気軽に立ち寄れるようになっています。町社会福祉協議会では「介護予防のための健康づくり生きがいつくり」や「福祉による地域活性化」を目指す取り組みとして、閉じこもり防止や地域の賑わい創出などに期待を寄せています。皆さん気軽に「よってって」によってって!



谷 本町第1号の集落営農組合が誕生 地中集落営農組合設立総会

谷地中集落を中心とした集落営農組合の設立総会が9月3日、六郷のアクアホールで開かれました。同組合は、平成19年度から始まる農業の経営所得安定対策に取り組むため、谷地中・川原保・森先集落に農用地の収益権を有する農家が、ことしの始めから設立に向けた取り組みを進めていたものです。

総会には組合員をはじめ、松田町長、県仙北地域振興局の森谷農林企画課長、秋田ふるさと農業協同組合の木村代表理事組合長ら多数の来賓が出席。はじめに設立準備委員会代表(同総会で組合長に選任)の中村美智男さんが「私たちは自分たちの集落が将来どうなるのかという考え方から話し合いを始めた。今後は構成員の皆さんとよく話し合いをしながら集落営農に向けて取り組みたい」とあいさつ。続いて行われた議事において、同組合規約の承認など6議案について原案どおり議決し、構成員24人、申込面積47.7ヘクタールの、本町では第1号となる集落営農組合が誕生しました。

美 昔ながらの遊びや体験コーナーを楽しみました 郷町・六郷・チビっ子フェスティバル

2006美郷町・六郷・チビっ子フェスティバル(同実行委員会、青少年育成美郷町会議主催)が9月9日、六郷中央公園で開かれ、多くの子どもたちで賑わいました。

このフェスティバルは、本町と交流のある東京都大田区が多摩川河川敷を会場に毎年開いている「大田区子どもガーデンパーティ」のような、子どもたちのためのイベントを私たちの町でも行いたいと、旧六郷町のころから行われてきたもので、ことしで14回目を迎えました。

参加した子どもたちは、おはじきやお手玉などの昔ながらの遊びなどを通して、地域に住む多くの人たちと交流を深めました。



第3回 サイクルスタンプラリーin美郷 豪華商品をめざして町内をサイクリング

ことしで3回目を迎えたサイクルスタンプラリーin美郷(美郷町サイクルタウン協議会主催)が9月10日、役場六郷庁舎をスタート地点とした町内で開かれ、町内外から100人が参加して行われました。

今回のラリーコースは、仙南地区を中心とした清水と史跡をめぐる、チャレンジコース(全長約27km)と、らくらくコース(全長約24km)の2つのコース。参加者は豪華商品をめざして、町内に設置されたラリースポットをめぐるしました。

それぞれのコースを完走した参加者を対象に、名水市場「湧太郎」で行われた抽選会では、町内外の企業・団体から提供された豪華な商品が当たることもあり、自分の番号が呼ばれるのを、かたずをのんで待つ参加者の姿が見られました。



六 六郷の清らかな水でお茶をたてる 郷名水茶会

六郷名水茶会(美郷町六郷観光協会主催)が9月10日、名水市場「湧太郎」と六郷地区の寺町通りにある3つのお寺を会場に開かれました。

ことしは表千家宮野宗和社中、玉川遠州流藤井晋澄社中、裏千家山崎宗誠社中、玉川遠州流千畑茶道同好会、横手城南高校の5団体の皆さんがみごとなお手前を披露。茶道の心得がない人でも、気軽にお抹茶を楽しめる同茶会には町内外から多くの方が訪れ、六郷の名水でたてたお茶を楽しみました。

